

新しい出会い

校長 畠山 真

4月に入り、桜も葉桜となり、春風を受けながら花びらが舞い散る様子は、これから始まる新年度へのいざないのような気がします。

先日、美しが丘公園で桜祭りが行われ、多くの人が訪れていました。本校の50周年実行委員会も出店し、朝から準備し交代で販売していただきました。50周年へ向けて、着実に踏み出してきています。

本日より平成30年度がスタートしました。来年予定されている元号の改元に伴い、平成の年度は最後になることでしょうか。意義深い一年にしていきたいと思います。私も本校で在任5年目を迎えました。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

今日から子どもたちが元気に学校に戻ってきました。1年生も入学式で元気な姿を見せてくれました。本年度は、67名の1年生が入学してきました。これからの6年間健康に気をつけて、美しが丘小学校で伸び伸びと楽しく生活してほしいと思います。

1年生だけではなく、2年生から6年生の皆さんもそれぞれ上の学年に進級しました。新しい教室と友だち、先生が待っていました。おそらく希望と不安の入り混じった気持ちで登校してきたのではないのでしょうか。4日の新年度の準備では、新6年生が入学式等の準備を協力して一生懸命に行ってくれました。最高学年としての自覚とやる気を感じました。

他の学年の皆さんも、気持ちを新たに新学年を迎えたことと思います。ぜひ、一人ひとりが今年度の目標をしっかりともち、自分で決めたことは最後まであきらめずに努力してほしいと思います。そして、新しい出会いの中で少しずつ成長して行ってほしいと思います。新しい人と教室と出会うことで、再び新しい一歩を踏み出すこととなります。私は、毎日教室を回る中で、4階から見える丹沢の山々や富士山を見るのを楽しみにしています。新しい場所から見える景色も大事にしてほしいと思います。新しい人と場所で、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。新天地で迎えるのは、子どもたちだけではなく大人にも言えます。我々教職員もそうですが、保護者の中にも転勤等で新しい職場で新年度を迎えた方もおられると思います。「虎穴に入らずんば虎児を得ず」の如く、勇気をもって新しい職場に溶け込んでいくことも必要かと思ひます。

桜とともに新しい出会いの4月がまたやってきました。この新鮮な気持ちを忘れずに子どもたちの教育に当たっていききたいと思ひます。そして、本校の学校教育目標である「元気いっぱい 友だちいっぱい すすんで学ぼう 夢つくりろう」を念頭に置き、子どもたちが楽しい、おもしろいと思えるような学校経営をしていききたいと思ひます。50周年の節目の年、教職員一同一丸となって子どもたちの健やかな成長を育て参ります。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。